

地場産振興の広報紙完成

神奈川・JA相模原市

完成した広報紙を手にする森谷委員長
(神奈川県相模原市で)



神奈川県JA相模原市新磯支店みどり組合協議会はこのほど、支店広報紙「新磯の魅力再発見！地元農畜産物で地域を盛り上げよう!!」を発行した。相模原市南区新磯地区の地場農畜産物のPRを中心に、

農業所得の向上や地産地消を普及することが目的だ。

同協議会で、支店管内の農畜産物を広く市民にPRすることで、組織の活動だけでなく農業の活性化にも寄与するのではと声が上がった。広報紙の製作・発行を決めた。

製作に当たり、支店の運営主体「みどり組合」の組合員を対象に出荷先などに関するアンケートを実施。回答に基づき購入できる量、販売などを地図上に記し、出荷品や店舗営業時間などと共に紹介。また、支店管内産の米や生乳が消費され

るまでの流れを紹介するコラムも掲載した。

広報紙はタブロイド判4ページフルカラー。相模原市南区全域を対象に新聞折り込みで約5万4000部を配った。新磯地区の自治会回覧にも約350部を配る予定。地域の公共施設にも提供し、食農教育活動にも活用してもらおう考えた。

同協議会の森谷安男委員長は「これを機に、市民に地場農畜産物を積極的に手に取ってもらい、組織活動が活性化する起爆剤になれば」と話した。

(神奈川県・相模原)